

尾張旭市教育委員会（１月）定例会次第

日時 令和２年１月２２日（水）

午後２時００分

場所 市役所３階 講堂（２）

- １ 開会のあいさつ
- ２ 前回会議録の承認について
- ３ 報告
別紙のとおり
- ４ 付議事件
第１号議案 学校長等の任命に関する内申について（資料当日配布）
- ５ その他
- ６ 閉会のあいさつ

I 市政功労表彰式（令和2年1月6日（月） 於：スカイワードあさひ）

1 特別市政功労表彰 1名
川 村 つよし 市議会議員

2 市政功労表彰 4名
篠 田 一 彦 市議会議員
牧 野 一 吉 〃
山 下 幹 雄 〃
松 原 茂 樹 消 防 団

3 一般表彰 24名、1団体（教育委員会関係分抜粋）
教育・文化の振興
田 中 悦 子 永年にわたり社会教育委員として社会教育の振興に貢献された。
後 藤 勝 子 永年にわたり公民館運営審議会委員として公民館の適正な運営
と教育文化の向上に貢献された。

4 感謝状 51名（教育委員会関係分抜粋）
教育・文化の振興
若 杉 和 久 多年にわたり青少年健全育成推進会議正副会長として青少年の
非行防止と健全育成の推進に寄与された。
菅 沼 捷 子 多年にわたり少年センター運営協議会委員として青少年の非行
防止と健全育成の推進に寄与された。
長谷川 裕 子 〃
大 川 将 史 多年にわたり教育委員会委員として教育の振興に寄与された。
吉 田 与十六 多年にわたり社会教育委員として社会教育の振興に寄与された。
相 場 かよ子 多年にわたり尾張旭市地域婦人団体連絡協議会稲葉支部長とし
て女性の地位の向上に寄与された。
山 川 弘 江 多年にわたり尾張旭市地域婦人団体連絡協議会印場支部長とし
て女性の地位の向上に寄与された。
久 野 博 行 多年にわたり公民館運営審議会委員として公民館の適正な運営
と教育文化の向上に寄与された。
古 林 佐智子 多年にわたり図書館読み聞かせボランティアとして社会教育の
推進に寄与された。
若 尾 博 美 〃
堀 内 重 紀 多年にわたり図書館ボランティアとして社会教育の推進に寄与

	された。
齋 場 和 志	多年にわたり文化財保護審議会委員として文化財保護の推進に寄与された。
西 村 重 夫	多年にわたり尾張旭市文化協会会長として市民文化の発展と振興に寄与された。
大 嶋 房 子	多年にわたり尾張旭市文化協会副会長として市民文化の発展と振興に寄与された。
太 田 かつ子	多年にわたり尾張旭市文化協会舞踏部会長として市民文化の振興に寄与された。
波多野 好 美	多年にわたり尾張旭市文化協会邦楽部会長として市民文化の振興に寄与された。
大 矢 容 子	多年にわたり尾張旭市文化協会和太鼓部会長として市民文化の振興に寄与された
保健衛生の向上	
丹 羽 松 弘	多年にわたり学校薬剤師として学校保健衛生の向上に寄与された。
加 藤 富士子	〃

Ⅱ 愛日地方教育事務協議会（令和2年1月9日（木） 於：春日井市役所）

1 開会のことば

2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 議事録署名人の選任
- (2) 令和2年度主事会・事務協議会・管内校長会議開催予定表（案）について
- (3) 令和2年度愛日地方教育事務協議会関係行事予定表（案）について
- (4) 令和2年度愛日地方教育事務協議会歳入歳出予算（案）について
- (5) その他

4 報告・連絡事項

- (1) 第3回学校教育推進委員会について
- (2) 次年度学校訪問について
- (3) その他

5 その他

(1) 教育事務所からの連絡依頼事項

- 教育事務所長挨拶
- 教育事務所からの指導事項
- 教育事務所からの連絡・依頼事項
 - ・学校教育係
 - ・保健体育係
 - ・人事係
 - ・生涯学習係
 - ・その他

(2) その他

6 閉会のことば

Ⅲ 愛知県都市教育長協議会総会（令和2年1月10日（金） 於：ルブラ王山）

1 会長あいさつ

2 議事

- 議案1 令和元年度愛知県都市教育長協議会会務の報告について
- 議案2 令和元年度愛知県都市教育長協議会歳入歳出中間決算について
- 議案3 令和2年度愛知県都市教育長協議会事業計画（案）について
- 議案4 令和2年度愛知県都市教育長協議会歳入歳出予算（案）について
- 議案5 令和2年度愛知県都市教育長協議会役員について

3 報告

- （1）愛知県都市教育長協議会会員名簿について
- （2）総会及び研修会出席者について

4 研修会

- 講師 愛知県教育委員会義務教育課 課長 伊藤 克仁 様
・「当面する義務教育の諸課題について」
- 講師 愛知県教育委員会教職員課 主幹 土方 宗広 様
・教職員の不祥事について他
- 講師 愛知県教育委員会生涯学習課 主幹 山崎 喜一 様
・生涯学習について

5 講演会

- 講師 株式会社オリエンタルランド 理事 永嶋 悦子 様
演題 「輝いて働く～テーマパークのキャスト」

6 懇親会

尾張旭市教育委員会

(令和元年12月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（１２月）定例会会議録

1 日 時 令和元年１２月２５日（水） 午後２時００分

2 場 所 市役所３階 講堂（２）

3 出席者	教育長	河 村 晋
	委 員	大 岩 裕 泰
	委 員	山 本 真依子
	委 員	堀 祐 子
	委 員	伊 藤 智 成

4 出席職員	教育部長	大 津 公 男
	管理指導主事	川 本 幸 則
	教育行政課長	田 島 祥 三
	学校給食センター所長	鬼 頭 純 子
	生涯学習課長	坂 田 みどり
	図書館長	加 藤 博 英
	文化スポーツ課長	西 尾 哲 弥
	指導主事	山 下 浩 司
	教育行政課長補佐	加 藤 貴 之
	教育行政課主査	小笠原 久美子

5 傍 聴 者 １名

6 会議に付した事件

(1) 第２９号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について

(2) 第３０号議案 令和２年度教育委員会当初予算案に関する意見の申出について

	開 会 午後2時00分
教 育 長	本日の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから、12月定例会教育委員会を開催します。
	いよいよ今年も残すところあと一週間となりました。冬というわりには少し暖かいような気もしますが油断はできません。
	一部の学校では児童というより教職員にインフルエンザが流行してしまった学校もありましたが、無事2学期の終業式も終えることができたという報告でありました。いつものことですがインフルエンザなど感染症では、子どもに限らず私たち大人もしっかりとした予防に努めていかなければなりません。
	天皇誕生日も二月になったことから学校の終業式も12月23日となり年末8日間、年明け6日間の14日間、2週間の冬休みのとなりました。
	市役所では、年末が28日土曜日、年明け4日が土曜日ということもあり、28日から1月5日までの9連休となっています。十分に体を休め6日からの仕事始めに向けていていただきたいと思います。
	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、11月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、11月定例会会議録は原案どおり承認します。会議録承認の署名を行う委員は大岩委員を指名しますので、後ほどお願いします。
	次に、次第の3報告に入ります。事務局から報告をお願いします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・12月議会について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)

	無いようですので、次の報告をお願いします。
管理指導主事	(資料に基づき説明)
	・12月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	最終的なインフルエンザの状況を教えてください。
管理指導主事	渋川小学校、城山小学校は複数学級が閉鎖となり、渋川小学校では2
	学年が学年閉鎖となりました。白鳳小学校、瑞鳳小学校は各1クラス閉
	鎖となりました。瑞鳳小学校の多くの教員がインフルエンザになったこ
	とから、教育委員会、研究室から職員を派遣し学校運営を行いました。
教 育 長	学校運営に少し支障をきたしました学校もありましたので、しっかりと
	と予防に努めていただきたいと思います。
	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教育行政課長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・情報公開請求について
	・請願等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
給食センター所長	(資料に基づき説明)
	・学校給食における飲用牛乳の容器変更について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
伊 藤 委 員	プラスチックストローについては、世界的に環境問題として話題にな
	っています。環境問題に積極的に取り組んでいる日本において、プラス
	チックストローを子どもたちに使わせることに抵抗があります。紙のス
	トローが使用できるように検討してほしいと思います。

給食センター所長	紙のストローを作るコストは、プラスチックストローを作るコストの20倍程度かかるそうです。そのため現段階では業者にとっては費用が見合わず紙のストローで提供することは難しい状況です。
教 育 長	牛乳の飲み方についてはストロー以外にも、容器を利用して飲むこともできると思います。市として、一般的に高い金額のものを給食に提供することは市民の理解を得ることが必要となります。子どもたちにとって楽しい給食の時間となるよう引き続き考えていただければと思います。
山 本 委 員	余った牛乳は、どのように処分するのですか。
給食センター所長	余った牛乳は、引き続き給食センターで現在と同じように処分します。
教 育 長	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・令和元年度尾張旭市小中学校PTA連絡協議会の開催結果について
	・令和元年度第2回社会教育委員会の開催結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
堀 委 員	スマートフォンの使い方は、このアンケートに限らず今後も親子でしっかり話し合いをしてほしいと思います。少年少女発明クラブですが、以前親子ふれあいものづくり教室を見学したことがあります。教室はとても良い雰囲気でものづくりを行っていました。子どもたちにとってこのような場は良い教育の機会となるので広がってほしいと思います。
教 育 長	他に質問はございませんか。
	SNSにより子どもの連れ去り事件も起きています。見知らぬ人と接点を持つことは、子どもたちにとっては危険が大き過ぎます。また、中学3年生が家族とのルールを決めている割合が低いと思います。学校でしっかりスマートフォンの付き合い方等について指導していただきたいと思います。

	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)
	・令和元年度尾張旭市民文化祭実施結果について
	・令和元年度新春ふるさとカルタ会の開催について
	・令和元年度どうだん亭秋の一般公開実績報告について
	・第34回市民ジョギング大会の開催について
	・愛知万博メモリアル第14回愛知縣市町村対抗駅伝競走大会の結果
	について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次に次第の4、付議事件に入ります。
	はじめに「第29号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について」審議します。
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)
	・第29号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第29号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に「第30号議案 令和2年度教育委員会当初予算案に関する意見の申出について」審議します。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・第30号議案 令和2年度教育委員会当初予算案に関する意見の申出
	について

教育行政課長	(資料に基づき説明)
	・令和2年度当初予算概要(教育行政課所管分)
給食センター所長	(資料に基づき説明)
	・令和2年度当初予算概要(給食センター所管分)
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・令和2年度当初予算概要(生涯学習課所管分)
図書館長	(資料に基づき説明)
	・令和2年度当初予算概要(図書館所管分)
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)
	・令和2年度当初予算概要(文化スポーツ課所管分)
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第30号議案 令和2年度教育委員会当初予算案に関する意見の申出について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に、次第の5、その他に入ります。事務局から説明をお願いいたします。
教育行政課長	(教育委員行事予定について資料に基づき説明)
	それでは、これをもちまして、12月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉 会 午後3時40分
	教育長
	委 員

1 月定例教育委員会報告

1 月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、裏面のとおり報告する。

令和 2 年 1 月 2 2 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	
管 理 指 導 主 事	1 1 月校長会議等について（資料当日配布）
教 育 行 政 課	1 後援・推薦行事について 2 令和2年度全国学力・学習状況調査の参加について
学校給食センター	
生 涯 学 習 課	1 令和元年度第2回公民館運営審議会の開催結果について 2 令和2年尾張旭市新成人の集いの開催結果について 3 第25回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて
図 書 館	
文化スポーツ課	
全 課	1 教育振興基本計画の進行管理（令和元年12月）について

1 1月校長会議等について

1 1月校長会議

(1) 教育長

- 市制50周年記念事業への協力について
 - ・ ウィットルシー・セカンダリーカレッジ生徒の招待する。
 - ・ 冠事業としての学校行事の実施する。
- 小学校学習指導要領の全面实施への準備について
 - ・ 現行学習指導要領との差異の確認や、外国語科、プログラミング教育を導入する背景を確認し、対応する必要性がある。
 - ・ 総則は大きな変更があり、その意義をしっかりとらえて学校運営を進める必要がある。
- 学校を取り巻く様々な動きについて
 - ・ 年単位の変更労働時間制やICT環境の整備推進、小学校の教科担任制について
- 学校運営について
 - ・ 各々に役目があり、性格なども異なるが、それを合わせてチームとして働けるよう監督してほしい。

(2) 教育部長

- ・ フレンドシップ事業と中学生海外研修事業について
- ・ 交通事故防止について
- ・ 確実な予算執行について

(3) 管理指導主事

- ・ 情報共有について
学校内での情報共有、他校・市教委との情報共有
- ・ 学校業務改善検討委員会の報告
タイムカードの活用、保護者アプリについて

2 学校の様子

- 年末に小学生2名が自動車と接触し救急搬送された。事故後には回復に向かっている。その他には、大きな事故、事件はなかった。
- 始業式は、どの学校も落ち着いた雰囲気で行われ、いいスタートがきれた。

- インフルエンザによる学級閉鎖が3学期に入り2校あった。市内各校にもそれぞれ罹患者がみられる。
うがい、手洗い、換気、マスク着用等の指導を続けるとともに、家庭へも協力を求め蔓延防止に努めている。
- 中学校は、学年末テストも終わり、いよいよ私立入試が始まる。
- どんど焼き、書初め大会などの地域の行事に多くの児童の参加がみられた。また、運営側のボランティアとして活躍している姿もあった。

1 後援・推薦行事について

令和元年度受付分

No	区分	催物名	会場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
77	推薦	体幹・かけっこ教室	総合体育館	令和2年1月13日 (祝)	子どもたちの運動能力向上のためバランストレーニングや走り方の教室を行う。	日本トレーニング推進協会 代表理事 山田 康明
78	後援	2019年度愛知県アンサンブルコンテスト(高等学校の部)	尾張旭市文化会館 文化会館ホール	令和2年1月26日 (日)	各学校の吹奏楽部の日頃の練習の成果を発表する機会を与え、部活動の活性化及び、地域の音楽文化の発展に寄与する。	愛知県高等学校吹奏楽連盟 理事長 伊藤 宏樹
79	後援	ロボット教室 体験授業	グローバルタウン尾張旭店 2階レンタルスペース	令和2年2月8日 (土)	ロボット・プログラミング教育への認知向上に貢献し理系人材育成を促進する。	ヒューマンアカデミー株式会社 ジュニアマネージャー 沼 夏樹

許可件数3件(後援2件、推薦1件)

2 令和2年度全国学力・学習状況調査の参加について

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

原則として小学校第6学年の全児童及び中学校第3学年の全生徒を対象とする。

3 調査事項

(1) 教科に関する調査

小学校調査は、国語、算数。中学校調査は、国語、数学。

(2) 質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施。

4 調査実施日

令和2年4月16日（木）

1 令和元年度第2回公民館運営審議会の開催結果について

1 開催日時

令和元年12月19日（木）午前10時～午前11時15分

2 開催場所

中央公民館 3階304会議室

3 議題等

(1) 報告事項

ア 令和元年度公民館事業実施状況について

イ 令和2年度事業実施計画（案）について

(2) その他

- ・ 施設利用料減免制度の検討状況について

政策調整会議で検討した結果、半額減免制度の廃止については一旦検討をストップし、今後施設利用者の意見を広く求めていくことを説明。

- ・ パソコン室の運用の見直しについて

パソコンOS（Windows 7）のサポート終了に伴い、パソコンの撤去及びパソコン室の改修を実施し、パソコンの持ち込みによる講座や、小規模な教室形式の講座を行っていく旨を説明。

- ・ 令和元年度公民館まつりについて

昨年度は、文化会館の改修工事に伴い中央公民館のみでの開催となったが、今年度（令和2年2月29日・3月1日）は、例年どおり中央公民館・文化会館の2会場で開催する旨を説明。

2 令和2年尾張旭市新成人の集い開催結果について

開催日：令和2年1月12日（日）

区 分		対象者 A	出席人数 B	出席率 (B/A)=C	前年 対象者 D	前年 出席人数 E	前年 出席率 (E/D)=F	対前年比 出席人数 B-E	対前年比 % C-F
旭中学校区 (旭中学校体育館)	計	337	258	76.6%	317	258	81.4%	0	-4.8%
東中学校区 (東部市民センター)	計	294	232	78.9%	317	249	78.5%	△ 17	0.4%
西中学校区 (渋川福祉センター)	計	281	238	84.7%	255	209	82.0%	29	2.7%
市全体	計	912	728	79.8%	889	716	80.5%	12	-0.7%

※5企業から1口6千円相当で協賛をいただき、新成人の集いプログラムに掲載した。

※最多対象者数 平成5年 1,333人

※最多参加者数 平成3年 983人 (81.2%)

※過去最高出席率 平成28年 83.5%

尾張旭市新成人の集い対象者及び出席状況

年	対象者	出席者	出席率	備 考
	計(A)	計(B)	(B)÷(A)	
H 1	1,203	856	71.2%	
H 2	1,204	860	71.4%	
H 3	1,211	983	81.2%	最多参加者
H 4	1,305	967	74.1%	
H 5	1,333	949	71.2%	最多対象者
H 6	1,249	954	76.4%	
H 7	1,215	940	77.4%	
H 8	1,112	813	73.1%	
H 9	1,113	771	69.3%	
H 10	1,015	673	66.3%	
H 11	1,024	744	72.7%	3会場に分割
H 12	930	717	77.1%	
H 13	889	676	76.0%	
H 14	871	641	73.6%	
H 15	907	697	76.8%	
H 16	849	663	78.1%	
H 17	885	703	79.4%	3連休中日開催
H 18	894	699	78.2%	
H 19	774	616	79.6%	
H 20	839	658	78.4%	
H 21	782	648	82.9%	
H 22	772	632	81.9%	
H 23	772	640	82.9%	
H 24	778	644	82.8%	
H 25	786	624	79.4%	
H 26	774	616	79.6%	
H 27	841	692	82.3%	
H 28	747	624	83.5%	過去最高出席率
H 29	825	672	81.5%	
H 30	867	717	82.7%	
H 31	889	716	80.5%	
R 2	912	728	79.8%	

3 第25回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて

1 趣旨

広く市民に日頃の学習成果の発表の場を提供するとともに、楽しく学び続ける生涯学習の啓発と市民の学習活動への積極的な参加を促進する。

2 主催

第25回尾張旭市生涯学習フェスティバル実行委員会、尾張旭市、尾張旭市教育委員会

3 開催期間

令和2年2月15日（土）から3月8日（日）までの23日間

4 開催場所

中央公民館、文化会館、図書館、どうだん亭、スカイワードあさひ 等

5 予算措置

令和元年度 一般会計

10-5-1-19（負担金、補助及び交付金）

生涯学習フェスティバル負担金

予算額 800,000円

6 予定事業等

(1) 予定事業

別紙「第25回尾張旭市生涯学習フェスティバル」チラシのとおり

(2) 昨年度からの変更点

ア （公財）瀬戸信用金庫地域振興協力基金から助成を受けて開催。

イ オープニングイベントをSTEM教育※を念頭に、宇宙や科学、技術、数学に関する内容で実施。

※ STEM教育とは、Science、Technology、Engineering、Mathematicsの頭文字を取った、科学、技術、工学、数学の教育分野を指す。

ウ 株式会社イトーヨーカ堂との地域活性化包括連携協定の締結を受け、健康朝食メニュー表彰式をイトーヨーカドー尾張旭店で開催。

エ 文化会館指定管理者の自主事業として、ライブ尾張旭フォーティーエイトを開催。

第25回尾張旭市

令和2年 2/15 土 ▶ 3/8 日

すくすくのびのび
尾張旭市

生涯学習フェスティバル

2/15(土) オープニングイベント

わくわくSTEM (ステム) 工房 ～なぜ? なるほど! をみつけよう～

STEMとは、サイエンス(科学)、テクノロジー(技術)
エンジニアリング(工学)、マス(数学)の頭文字を取った
教育分野のことです!

気軽に参加、体験できるワークショップが大集合。
親子で体験しよう!

■ところ: 尾張旭市文化会館

■時 間: 午後0時45分～午後4時(無料・入場自由)

■対 象: 市外の方もお申込みいただけます。(市内の方を優先)



低学年向け「たし算ってなんだ?」 **整理券**

高学年向け「封筒で算数?」 **整理券**

名古屋経営短期大学 伊藤育雄 さん

分かりやすく算数を体験。
一緒に歌も歌っちゃおう!

夜空をえがこう **整理券**

～けずって楽しいスクラッチ～

名古屋経営短期大学 本田郁子 さん

クレヨンとアクリル絵の具を使って
キミだけの夜空をえがこう!

ロボットカープログラミング体験
& パソコン解体ショー **整理券**

NPO法人 デジサボ

プログラミングでロボットカーを
走らせよう!
& パソコンの中をのぞいてみよう。

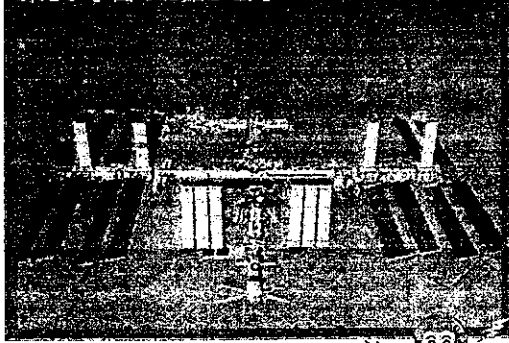
講演会 「宇宙を目指して」 **整理券**

午後1時～午後2時(大ホール)

JAXA宇宙科学研究所

科学推進部 特任担当役 広浜栄次郎 さん

はやぶさ2や国際宇宙ステーションのことなど、
楽しい宇宙のお話を聞いてみませんか。



整理券 = 参加に整理券が必要な
ワークショップ

各ワークショップの詳細は、
市ホームページをご覧ください。

尾張旭市 生涯学習



はんだで工作! **整理券**

～光と音のオリジナル回路をつくろう～

尾張旭こどもものづくり教室

あさびーのイラスト付きオリジナル
回路をキミの手でつくろう。

自然の中に
人間の営みを見る

地域環境活性化協議会

木でできた「幸せな鳥」をペイント
しよう。
木育(もいく)のパネル展示もやるよ。

みんなの願いごとを
流れ星にしよう!

リーマンサット・プロジェクト

宇宙ポストに願いごとを入れよう。
みんなの願いごとが、宇宙に届くよ!

**整理券の
申し込み
方法**

① 1月20日(月)～2月3日(月)に右記二次元コードを読み取り、必要
事項を入力し送信

② 電話(土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時15分)

※定員を超えた場合は、抽選(定員に満たない場合は、当日先着順で受け付け)



申し込み・問い合わせ先
中央公民館内
生涯学習課生涯学習係
電話 0561-76-8181



フェスティバルの事業は、すべてマイスター
の対象! ポイントをたくさん貯める最後の
チャンス。ぜひ、チャレンジを!



駐車場には限りがあります。
ご家族・お友達などでの乗り合わせ、公共交通機関や
徒歩・自転車のご利用をお願いします。

主催 第25回尾張旭市生涯学習フェスティバル実行委員会
尾張旭市/尾張旭市教育委員会

この事業は、(公財)瀬戸信用金庫地域振興
協力基金から助成を受けました。



公益財団法人
瀬戸信用金庫
地域振興協力基金

生涯学習課 5

生涯学習フェスティバルイベントスケジュール



すべて
「あさひ健康マイスター」の
チャレンジ対象事業です。

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

催し/問い合わせ先	開催日	開催場所	内容等	参加方法・参照広報
オープニングイベント				
わくわくSTEM(ステム)工房 ～なぜ? なるほど! をみつけよう～ ●生涯学習課 76-8181	2月15日(土) 12:45～16:00	文化会館	気軽に参加、体験できるワークショップが大集合。いろんなことを体験して、なぜ? なるほど! を見つけてね!	入場自由 一部 要整理券 表面参照
スカイワードあさひ天体観測室 太陽観望会 ●スカイワードあさひ 52-1850	期間中の火・土・日曜日・祝休日 ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	スカイワードあさひ	天体観測室のHα太陽専用望遠鏡で、燃える太陽を観よう!	入場自由 2/1号広報
救命講習定期開催 ●消防署救急係 51-0885	2月16日(日) 9:00～12:00	消防署	1.応急手当の重要性 2.成人の心肺蘇生法 3.大出血時の手当を学びます。	要申し込み 2/1号広報
インターナショナルクッキング ●尾張旭国際交流会 070-8581-2468(竹内)	2月16日(日) 10:00～13:30	新池交流館 ふらっと	外国人講師と一緒にカタルーニャ(スペイン)料理を調理、試食します。	要申し込み 1/15号広報
寺田保全の会山辺の散歩道「いま池の丘」で遊ぼう! ●寺田保全の会 090-5111-4428(事務局:夜間のみ)	2月16日(日) 13:30～15:30	維摩池	山辺の散歩道の途中にあるベンチ付近で、近くの畑で取れた「ひょうたん」を使って車を作ろう。	FAXにて 要申し込み 1/15号広報
日曜映画会「グラス☆ホッパー」 ●図書館 54-5544	2月16日(日) 14:00～15:10	図書館	ラグビーを通じて、小学生たちが大人へと成長していく過程を描いた物語	入場自由 2/15号広報
スカイワードあさひ星の会天体写真展 ●生涯学習課 76-8181	2月16日(日)～23日(祝) 9:00～21:00(最終日は16:00)	中央公民館	スカイワードあさひ星の会のみなさんが、美しい星を求めて日本や世界各地で撮影した天体写真を展示します。	入場自由 2/1号広報
スカイワードあさひ天体観測室 夜間天体観望会 ●スカイワードあさひ 52-1850	2月16日(日)、23日(祝) 18:30～19:30 3月1日(日)、8日(日) 19:00～20:00	スカイワードあさひ	冬の三大星と冬のダイヤモンドをつないで、冬の星座をさがそう! 宵の明星(金星)、オリオン大星雲、赤い巨星ベテルギウスも見つけられるかな?	入場自由 2/1号広報
ふるさとガイド旭 江戸時代の村絵図の世界を楽しもう! 一 渋川地区 ●文化スポーツ課 53-1144	2月20日(木) 10:00～12:00	渋川公民館	江戸時代の渋川地区について、印場村の村絵図を使って解説します。	要申し込み 2/1号広報
大人のためのおはなし会 ●図書館 54-5544	2月21日(金) 10:00～11:00	図書館	ボランティアによる大人向けの文芸作品の読み聞かせ	入場自由 2/15号広報
親子天体教室 プラネタリウムをつくろう! ●生涯学習課 76-8181	2月22日(土) 13:00～15:00	スカイワードあさひ	ボランティアさんと一緒に、工作キットを使ったプラネタリウムを作ってみよう!	要申し込み 2/1号広報
おはなしのひろば ●図書館 54-5544	2月22日(土) 15:00～15:45	図書館	ボランティアによる大型紙芝居の上演や、絵本の読み聞かせ等、あさひもくるよ!	入場自由 2/15号広報
第27回舞踊部発表会 ●尾張旭市文化協会 舞踊部 54-5461(太田)	2月23日(祝) 12:30～16:00	文化会館	文化協会舞踊部に所属する団体による民謡や日舞などの発表会を開催します。 賛助出演:尾張旭和太鼓楽人、尾張旭鼓太鼓	入場自由 2/1号広報
考古企画展「山田郡と渋川遺跡」 ●文化スポーツ課 53-1144	2月25日(火)～令和3年1月31日(日) 9:00～17:00	スカイワードあさひ	渋川遺跡など律令期の遺跡に焦点を当て、古代山田郡について紹介する展示を行います。	入場自由 2/15号広報
消費生活講座「キャッシュレス使い方講座」 ●産業課 76-8132	2月26日(水) 13:30～14:30	中央公民館	消費者や関心のある店舗の方向けに、キャッシュレス決済について基本的な使い方の説明や実際のアプリ導入の伴走・支援などを行います。	入場自由 2/15号広報
ふるさとガイド旭 江戸時代の村絵図の世界を楽しもう! 一 旭ヶ丘地区 ●文化スポーツ課 53-1144	2月27日(木) 10:00～12:00	旭丘公民館	江戸時代の旭ヶ丘地区について、新居村の村絵図を使って解説します。	要申し込み 2/1号広報
第35回公民館まつり ①作品展示の部 ②舞台発表の部 ●中央公民館 54-5300	2月29日(土)、3月1日(日) ①9:30～16:00 (1日は15:30まで) ②13:00～16:00	中央公民館 文化会館	公民館で活動する団体・サークルの作品展示と舞台発表です。実演・体験コーナーやバザー、スタンプラリーもあるよ。	入場自由 2/15号広報
健康朝食メニュー表彰式 ●健康都市推進室 76-8101	2月29日(土) 10:30～11:30	イトーヨーカドー 尾張旭店	令和元年度の健康朝食メニューの応募作品の中から優秀作品を表彰し、受賞者を表彰します。また、店内で表彰メニューの調理・実演を行います。	入場自由
どうだん亭ひな人形展 ●文化スポーツ課 53-1144	2月29日(土)～3月3日(火) 10:00～16:00	どうだん亭	市民寄贈の明治・大正・昭和のひな人形を展示します。	入場自由 2/15号広報
ふるさとガイド旭 新居・稲葉の石造物をめぐって ブラ歩き ●文化スポーツ課 53-1144	3月7日(土) 9:00～11:30	文化会館 (集合場所)	古い道をたどり、神社や寺院などに立ち寄り、特徴的な石造物を確認しながら歩いてみませんか。(約6km)	要申し込み 2/1号広報
ライブ 尾張旭フォーティーエイト ●文化会館 54-8500	3月8日(日) 14:00～16:00	文化会館	尾張旭市観光協会15周年事業併催 80年代海外の〇〇会場をトリビュートするライブ。そのライブ開催中に起こったトラブル(有事(火事))もイベントに盛り込んだライブと、尾張旭市は「おいしい紅茶日本一のまち」を紹介するイベントを開催します。	要申し込み 2/1号広報

1 教育振興基本計画の進行管理(令和元年12月)について

基本施策1 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

基本事業	個別事業	概要	令和元年度状況	担当
	道徳教育の充実	・教科化された道徳の時間の理念や趣旨である、子どもたちがいじめの問題への対応等、現実の困難な問題に主体的に対処することができるよう授業改善を行い、道徳の時間を要とし、学校での教育活動全体を通して、生命を大切にしたい心や思いやり、規範意識等の道徳性を高める教育を推進します。 ・集団宿泊活動やボランティア活動、自然体験活動などの体験活動を生かして豊かな心を育みます。 ・道徳講演会や道徳授業公開、地域の先生の招へい授業などを行い、地域の人々との交流を通して、地域と一体になった道徳教育を推進します。 ・児童会・生徒会の自発的・自治的な活動を通して、児童生徒のボランティアや勤労の精神を培います。 ・あさびースマイルあいさつ運動を児童生徒会活動や地域の活動と連携させ、地域・家庭・学校での好ましい人間関係の確立を図ります。	・各校で道徳の授業の校内研修を実施し、児童生徒が主体的に考え、道徳実践力が身につくような授業改善を行った。また、小中学校教員を対象に道徳の授業に関する研修会を実施し、指導力の向上を図った。 ・野外活動を実施したり、市の行事へのボランティアの参加を呼びかけたりし、自己肯定感や充実感を感じられる豊かな心づくりを推進した。 ・道徳講演会や道徳授業公開、地域の先生の招へい授業などを実施するなど、道徳教育を重視した教育活動を進めた。 ・児童会・生徒会の自発的・自治的な活動を通して、ボランティアや勤労の精神を培った。 ・児童会や生徒会を中心に、地域の方と連携するなどして、あいさつ運動を行い、好ましい人間関係づくりを進めた。	教育行政課
	人権教育の推進	・児童生徒の発達段階や実態に即して、各教科や領域など、学校教育全体を通して人権を尊重する教育を推進します。 ・教職員の研修を計画的に実施し、人権教育に対する理解と意識の向上を図ります。 ・人権擁護委員や社会福祉協議会などとの連携を図り、地域とともに人権教育を進めます。 ・男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる心や態度の育成を図ります。	・人権週間を月間として重点的に行うとともに、児童生徒の発達段階や実態に即して、各教科や領域など、学校教育全体を通して人権を尊重する教育を推進した。 ・いじめやネットモラルなどについての指導や、LGBTについて正しく理解できるような研修会を実施した。 ・地区の人権擁護委員による出前授業やCAPプログラムの授業を実施した。 ・男女がその個性を性別によらずに発揮できるように、本年度採用の教員を対象に男女共同参画に関する研修を実施した。	教育行政課
(1)道徳性・社会性の向上		(共通) ・対人関係にまつわる学校不適応の傾向を把握する検査を「心の発達サポート検査」として実施し、指導に生かします。 ・教職員への研修を通して、資質の向上を図り、いじめの未然防止や不登校対策に努めます。 ・いじめ不登校対策委員会を中心に一人一人の児童生徒にとって心の居場所となるような魅力ある学校づくりに努めます。 ・スクールカウンセラーや心のアドバイザーやスクールソーシャルワーカーを活用し、具体的な悩みや問題に応え、専門的な立場から適切な助言を行い、児童生徒の心のケアに努めます。 ・児童生徒の日常的な悩みの相談や話し相手として、各学校に子どもと親の相談員や心の教室相談員を配置し、いじめや不登校等を未然に防止する体制を整えます。	・「心の発達サポート検査」を中学校1年生・2年生で実施することで、変化する生徒の状況や生徒の特性を生徒の指導や学級経営に生かすとともに、スクールソーシャルワーカーと連携し不登校の未然防止に活用した。 ・尾張旭市いじめ防止基本方針や、昨年度改定した各校の基本方針に基づき適切に対応ができるよう、いじめ防止に関する年間計画を立て研修等を実施した。 ・教員による「いじめ不登校対策委員会」を開催し、各校の取り組みを共有するなどし、対策を進めた。 ・いじめ不登校対策委員会を中心に一人一人の児童生徒にとって心の居場所となるような魅力ある学校づくりに努めるとともに、自己肯定感が高まるような指導や取り組みを進めるように啓発した。 ・スクールカウンセラーや心のアドバイザーを活用し、具体的な悩みや問題に応え、専門的な立場から適切な助言を行い、児童生徒の心のケアに努めた。 ・児童生徒に対するいじめ・不登校の防止対策として、気軽に相談できる相談窓口を設け、早期対応に努めた。	教育行政課
	いじめ・不登校対策の充実	(いじめ対策) ・いじめ防止対策推進法の目的や基本理念を達成するよう、市・教育委員会・学校等のいじめ防止等に関する機関等により構成される、「尾張旭市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、いじめの防止等の連携を図ります。 ・いじめの防止等のための対策を実効的に行うため、教育委員会に、専門的な知識及び経験を有する第三者で構成する附属機関の「尾張旭市いじめ問題専門委員会」を設置し、いじめ防止等のための施策に関する調査研究を行うとともに、重大事態に係る調査を行う必要が生じた場合に調査を行います。 ・全児童生徒を対象にいじめ実態調査を実施するなど、児童生徒一人一人の心の様子を把握するために定期的にアンケート調査を行います。 ・いじめ・不登校対策委員会の事業を通して、家庭・地域への啓発に取り組むとともに、家庭と学校が緊密な連携を図り、いじめの早期発見・解決や未然防止に取り組めます。 ・心の教育推進活動や人権週間を通して、共感できる力や思いやりの心を育てます。	・いじめについて、法律上のいじめの定義により積極的に認知し、チームで対応するように周知した。 ・尾張旭市いじめ問題専門委員会を開催した。 ・尾張旭市いじめ問題対策連絡協議会を開催した。 ・全児童生徒を対象にいじめ実態調査を実施するなど、児童生徒一人一人の心の様子を把握するために定期的にアンケート調査を行い、アンケートを5年間保存するよう指示した。 ・いじめ不登校対策委員会によるいふだよりや子育て講演会で保護者への啓発活動を行うとともに、スクールソーシャルワーカーを配置し、不登校・いじめ事案で関係機関と連携して学校や家庭支援を行い、事案の解決を図った。 ・一昨年度までの研究を生かし、人権教育を推進するとともに、12月に人権月間を設定し、各小中学校において人権に関する意識啓発に継続的に取り組んだ。	教育行政課

		(不登校対策) ・ 適応指導教室「つくしんぼ」を活用し、心理的・情緒的な理由による不登校児童生徒を対象に、集団活動への適応を促し、学校への復帰を目指します。 ・ 教育に理解と熱意を有する大学生等を不登校児童の家庭にメンタルフレンドとして派遣し、よき相談者の立場から接し、児童生徒の社会性の向上を図るよう支援します。 ・ 不登校児童生徒への情操教育として定期的な乗馬体験を行います。	・ 適応指導教室において、児童生徒に対して、学校復帰に向けた指導を継続して実施した。 ・ 適応指導教室に通室ができない不登校児童生徒の家庭にメンタルフレンドを派遣し、社会性の向上を図るよう支援した。 ・ 情操教育として月に1回乗馬体験を行った。 ・ いじめ不登校対策委員会内に、不登校対策部会を立ち上げ、情報収集や啓発活動を行った。	教育行政課
(2)健康教育の推進	体力の向上と健康の増進	・ 健やかな心身の育成を図るため、体力テストの結果や学校保健会がまとめた発育と健康状態から、児童生徒の実態把握に努め、分析結果を指導に生かします。 ・ 専門的な技術や指導力を備えた講師の登録制度を導入するなどマンパワーの確保を図り、部活動の活性化に努めます。 ・ 規則正しい生活習慣の確立を図るため、早起きを推奨し、あいさつ運動を行います。	・ 継続して持久走記録会等目標となる行事を企画し、実施した。 ・ 小中学校ともに前年度実施の体力テストの結果で持久力が全国平均を大きく上回った。 ・ 発育と健康状態から、各校の健康に関わる課題を分析し、保健だよりで啓発を行った。 ・ 専門的な指導を受けることができるよう、部活動の指導に外部からの人材を活用するとともに、顧問として単独で指導ができる部活動指導員を活用した。 ・ 各小中学校において、生活習慣を振り返る健康週間を実施し、意識付けを行った。また、学期に一度児童会生徒会を中心にあいさつ運動を行った。	教育行政課
	栄養バランスのとれた学校給食の提供	・ 児童生徒の心身の健全な発達に役立ち、食に関する正しい知識や食生活の習慣を身につけるよう、安全・安心で栄養価に優れたバランスの良い学校給食を継続的に提供します。 ・ 引き続き安全・安心なアレルギー対応給食の提供を行うとともに、乳及び卵以外のアレルギー対応給食の検討を行います。	・ 衛生管理を徹底し、安全・安心な給食を提供することで、児童生徒に食に関する正しい理解と適切な判断を促した。 ・ 食べ残しが減るよう、味付けの工夫や新メニューを考案し、栄養バランスに優れた献立を提供した。 ・ 就学時アレルギー対応説明会を開催した。 ・ 卵、乳のアレルギー対応給食の提供をした。 ・ 小麦粉を含まないカレーを食材に使用した。 ・ 毎月2回副食から食物の7大アレルゲンを除去した「皆が食べられる学校給食の日」を設けた。	学校給食センター
(3)食育の推進	食育の推進	・ 学校給食センターを活用して、試食会、親子料理教室、給食献立コンテストなどを通し食に対する意識の醸成を図ります。 ・ 大学教授等を招いて、食育講演会を実施するとともに、各学校に講師や栄養職員を派遣し、食育に関する学びの場を提供します。 ・ 地元でとれた食材を積極的に学校給食の献立に取り入れ、地産地消を推進します。また、市内小学校の児童と地元生産者と給食を一緒に食べるふれあい給食を実施します。 ・ 朝ごはんメニューコンテスト等を通し、健康的な食生活習慣を身につけさせます。	【教育行政課】 ・ 学校給食センターの見学を行い、調理の様子や残食の処理の様子を知ることで、食に対する意識を向上させた。 ・ 各小中学校を栄養教諭が巡回し、食育の授業を行った。 ・ 児童生徒が地元農産物と給食への理解を深められるよう、農産物の生産者と交流し、共に給食を食べるふれあい給食を実施した。 ・ 朝ごはんメニューコンテストを実施し、朝ごはんの大切さや家族で食事をするなどの意義の啓発を行った。 【学校給食センター】 ・ 学校給食に対する理解を深めるため、給食試食会、親子料理教室、給食センター探検ツアー、給食献立募集を実施した。 ・ 食に関する学びの場を設け、正しい知識の普及につなげるため、アレルギー専門医等による食育推進講演会を給食センター及び学校で開催した。また、栄養教諭の学校派遣を実施した。 ・ 児童生徒が地元農産物と給食への理解を深められるよう、農産物の生産者や学校給食を調理しているスタッフと交流し、共に給食を食べる「ふれあい給食」を実施した。	教育行政課 学校給食センター

基本施策2 良好な環境の中で確かな学力を育む教育の推進

基本事業と個別事業の概要			担当	
基本事業	個別事業	概要		
	基礎的・ 基本的な 知識・技 能の定着	・ 基本的な学び方の定着を必須とし、各校の重点指導目標として取り組みます。 ・ 児童生徒の発達段階や特性を把握し、学習内容の系統性や指導方法などを吟味することで分かる授業が行えるよう市の教科等研究員を活用した授業研究などに取り組みます。	・ 各校において重点指導目標に学習スタンダードの定着など学習規律の向上を設定し、校内研修によって教職員の共通理解を図った。 ・ 各校の研究授業に教科等研究員や指導主事を派遣し、学習内容や指導方法について研究協議を行い、授業力の向上に取り組んだ。	教育行政課

(1)確かな学力の育成	思考力・判断力・表現力の育成	- 各教科等の授業で、体験から感じ取れたことを表現したり、情報を分析・評価し論述したりするような言語活動を充実させます。 「主体的・対話的で深い学び」を創造して、学校教育における質の高い学びを実現するために、授業研究など研修を行い、教員の授業力の向上に努めます。	- 各校において各教科の授業で対話的な活動を積極的に取り入れ、その活動をもとに児童生徒が感じ取ったことを発表したり記述したりする活動に取り組んだ。 - 児童生徒に対して、主体的・対話的で深い学びとなる授業を実施できるよう、各教科についての研修を実施した。	教育行政課
	学びに向かう力・人間性等の涵(かん)養	学んだことの意義を実感でき、人生や社会に生かせるような学習活動を充実させます。	各校において各教科の授業で振り返りの時間を積極的に設定し、授業で分かったことや良かったことを実感させることで、主体的に学習に取り組む姿勢を養った。	教育行政課
(2)現代的な課題に対応した教育の推進	情報教育の充実	- ICT機器を利用し、情報を適切に活用できる力を高めます。 - 各小中学校の学年に応じて、情報通信技術の役割や影響を理解させ、情報モラルについての確かな判断ができる能力を育成します。 - 電子教科書など時代に応じた教材を用いた指導を行います。 - 情報活用能力を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、論理的に考えていく力を育成するため、プログラミング教育を実施します。	- 小中学校にICT支援員を配置した。 - ICT委員会を中心に、ICTの研修を行った。 - 各小中学校において、生徒指導主事がスマホやSNSの適正な使用法について指導を行ったり、企業の出前講座を活用して情報モラル等に関する授業を行ったりした。 - デジタル教科書、大型提示装置、実物投影機を積極的に活用し、授業改善を図った。 - 市や各校における研修でプログラミング教育の教員研修を行い、力量の向上及び、プログラミング教育の実施準備を進めた。	教育行政課
	国際理解教育の推進	- 小学生は、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみ、加えて高学年において「読むこと」、「書くこと」を総合的・系統的に扱い、中学生は、英語による実践的なコミュニケーション能力を高めることができるよう、各小中学校にALTを派遣し、ネイティブスピーカーによる英会話指導等を行います。 - 外国の自然や文化に直接触れ、国際的視野に立って主体的に行動できる人材育成の機会として、中学生を対象とした海外研修事業を実施します。	- 各小中学校へALTを派遣し、英語の音声や表現に慣れ親しむ活動や児童生徒と英語によるコミュニケーション活動を行った。 - 英語教育推進委員会を設置し、小学校高学年における「読むこと」「書くこと」の指導等に関する研修会を開催し、教員の指導力向上を図った。 - 外国の自然や文化に直接触れ、国際的視野を身につけることを目的とした、中学生海外研修事業を実施した。	教育行政課
	環境教育の推進	- ごみゼロ運動など、地域の清掃活動への参加を促し、環境教育の推進を図ります。 - ごみの分別収集やリサイクル、省エネルギー、節電など環境についての意識の向上を図ります。 - 避難所となる学校施設に太陽光発電の設備を整備し、非常時の電源確保を図るとともに環境教育に役立てます。	- 児童会、生徒会による地域のゴミ拾い活動を実施した。 - 各小中学校において、ごみの分別に取り組むとともに、節電に取り組んだ。 - 小中学校8校に公共施設の屋根貸し事業により設置された太陽光発電設備を活用し、再生可能エネルギーに関する環境教育に役立てた。	教育行政課
	キャリア教育の推進	- 社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育成します。 - 市商工会と連携し、市内企業の協力のもと、小学校では「職業にふれる」機会づくりを、中学校では「職場体験学習」を進めます。	- 市内中学校でキャリアスクールプロジェクト事業(県委託事業)を実施した。 - 市内小学校で、農業、商業、工業、公共施設等を見学し、それぞれの仕事の特徴や、職業に対する心構えなどを学んだ。 - 中学校では、それぞれの興味に応じた職場を選んで職場体験を実施した。	教育行政課
	防災教育の推進	- 中学生を対象とした普通救命講習会の実施等により防災意識の向上を図ります。 - 小中学校ごとに、ハザードマップを作成し、児童生徒、家庭、地域等と協力して、危険箇所の把握や防災教育を行います。 - 市防災担当課と連携し、中学生の防災訓練への参加を促します。	- 各中学校だけではなく各小学校においても、普通救命講習会を実施し、災害発生時に進んで行動できる技能や意識を高めた。 - 地域と連携し、避難所運営に関する教員研修を推進するとともに、放課時の避難訓練、ハザードマップの更新等、防災教育を進めた。 10月に実施した尾張旭市総合防災訓練や、自治会主催の防災訓練に、小中学生がボランティアとして参加した。	教育行政課
	防犯教育の推進	- 小学校1年生を対象に警察署の協力を得ながら防犯教室を行います。 - 小学校1年生への防犯ブザーの配付や「かけこみ110番」の場所を児童生徒に周知することにより防犯意識の高揚に努めます。 - 交通安全教育や薬物乱用防止教育など、自らの命を自ら守るよう、子どもたちの危機回避能力の育成を進めます。	- 愛知県警察や、市民活動課と協力し、連れ去り防止教室などの防犯教室を実施した。 4月に小学校1年生に対し、防犯ブザーを配布した。 - 各小中学校の学校保健計画に、薬物乱用防止教室の実施を位置づけ、実施した。 - 自転車による交通事故の多発に対し、スクエアドストレイト訓練など様々な交通安全講習を行い、事故の未然防止に努めた。	教育行政課

	郷土教育の推進	- 総合的な学習の時間などで、地域の伝統文化である「棒の手」、「ざい踊り」、「打ちはやし」などの地域の講師による指導を通して、地域の伝統文化を学び、豊かな心を育てます。 - 小学校社会科副読本「きょうどあさひ」、中学校社会科副読本「尾張旭」を教科書の改訂に合わせて編集、作成し、郷土の学習に活用します。	- 各小中学校の総合的な学習の時間において、地域に根ざした伝統文化を学び、発表する機会を持った。 「きょうどあさひ」を各小中学校へ配布した。 「尾張旭」を各中学校へ配布した。 - 新学習指導要領の実施を控え、きょうどあさひの編集、作成を行った。	教育行政課
	消費者教育の推進	消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する教育を推進するとともに、教職員の研修を実施します。	- 社会科や家庭科の授業において、実際の生活に即した内容を取り扱い、話し合いを持つことで知識理解を深めた。 - 市内小中学校で税理士を招き租税教室を行った。	教育行政課
(3)個に応じたきめ細かな指導の充実	少人数指導授業の充実	県費教職員の配置を補うため、市費による少人数指導対応非常勤教員を小中学校に配置し、各校で算数や数学などの授業において少人数指導授業を充実させます。	市費による少人数指導対応非常勤教員を小中学校に配置した。	教育行政課
	特別支援教育の充実	- 学校生活指導補助員を各校に配置し、通常学級や特別支援学級に在籍する特別な配慮が必要な児童生徒の学校内での生活や学習を支援します。 - 発達障がいに関する専門知識を有する金城学院大学の大学院生等を特別支援教育支援員として各校に派遣します。 - 特別支援教育支援員による発達障がいについての詳細な観察や記録をもとに、発達障がいについての理解と指導方法の改善を行いその成果を共有します。 - 通級指導教室を通して、特別な支援が必要な児童への個別指導を行います。 - 特別な配慮が必要な児童生徒が、一人一人の障がいの状況に応じた教育が受けられるよう、瀬戸特別支援学校に通学する児童生徒数等に応じ、財政的な負担を行います。 - 個に応じた適切な支援を行うために、こどもの発達センターと連携します。	- 学校生活支援員、学校生活補助員を各小中学校に配置し、生活支援や学習支援を行った。 - 特別支援教育に関する金城学院大学との協定の下、学生を実習生として受け入れるとともに、その後継続して支援をする取組が進められた。 - 小中学校で作成した「特別支援教育の手引き」を活用し、児童生徒の指導に役立てた。 - 特別な支援が必要な児童について、通級指導教室において個別指導を行い、適切な指導を行った。 - 特別な配慮が必要な児童生徒が、一人一人の障がいの状況に応じた教育が受けられるよう、瀬戸特別支援学校に通学する児童生徒数等に応じ、財政的な負担を行った。 - 個に応じた適切な支援や就学ができるよう、こどもの発達センターと連携し、教育相談や体験入学等を行った。 - 通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対し、通級指導を行うとともに、定期的に力量向上のため、通級指導担当教諭連絡会を開いた。	教育行政課
(4)特色ある学校づくりの推進	地域と連携した独自の学校運営	- 各小中学校で地域の実態や特性を把握し、地域の伝統文化を学ぶなど地域との連携を図り、創意工夫を活かし、特色ある学校づくりに取り組みます。 - 各小中学校は、日ごろの教育活動の成果と課題、児童生徒の様子などをもとに学校の将来像を描き、その実現に向けての課題等を整理し、取り組むべきことを明確に表現したグランドデザインを作成します。 - 開かれた学校を目指し、学校公開の状況、学校のグランドデザイン、学校の教育目標や指導方針など、学校の情報を積極的にホームページや学校だよりを通して発信します。 - PTAと連携し、地域や保護者の力を学校運営に生かします。	- 各小中学校の学校施設や地域の人材を生かして、ビオトープの整備をしたり伝統文化を学ぶ授業を実施したり、特色ある学校づくりを進めた。 - 各校のグランドデザインによる特色ある学校づくりを進めた。 - 学校のグランドデザイン、学校の教育目標や指導方針など、学校の情報を積極的にホームページ更新により情報発信に努めた。 - 地域の人たちと話し合う場をもち、話し合いによって出されたアイデアを取り入れたボランティア活動、伝統文化や郷土の歴史を未来に継承する取り組み、まちづくりや地域の行事と一緒に進める取り組み等の交流体験活動、学校が地域の中で生かされるような創意工夫のある活動を行った。	教育行政課
(5)教職員の資質向上	教職員研修の充実	- 様々な教育課題に対し、その克服や改善を図るため、教育の各分野の優れた指導者を講師に招へいた研修を行い、教職員の資質の向上を図ります。 - 教育フォーラムの開催、各種研修の実施、教育論文の募集事業などを通して、教職員の資質向上を図ります。 - 教員を退職した者などを教育研究室研究員に委嘱し、豊富な経験をもとに、教育研究の指導をはじめ、保護者や教職員への相談活動や学校支援ボランティアのコーディネートなど、学校を取り巻く様々な課題に対応します。	- 教員の指導力向上のため、各校の必要に応じた専門家等を講師として招へいし、年間を通じて指導を受けた。 - 教育フォーラムを改修した文化会館で実施した。 - 教員のキャリアに応じた各種研修を実施した。 - 教育論文を募集し、教職員の資質向上を図った。 - 教育研究室研究員による現職教員が行う教育研究の指導を行った。 - 保護者や教職員への相談活動を実施したり学校支援ボランティアを学校の需要に応じて割り振ったりして、学校教育を支援した。	教育行政課

	教員の負担軽減	・ 長期休業中に学校閉校日を設け、教員の夏季休暇や年次休暇の取得を推進し、心身の健康増進など教員の負担軽減を図ります。 ・ 長時間労働の是正に向けて、教員の出勤時間記録の電子化について研究を深め、教員による記録や集計事務の負担軽減を図ります。	・ 夏季休業日と冬季休業日に学校閉校日を設定するとともに、出校日を1日とし、年次休暇の取得を促進した。 ・ 各校にタイムカードを導入し、出勤記録の客観的に把握できるようにした。	教育行政課
	学校施設環境整備	・ 経年により老朽化した学校施設の損耗、機能低下の改善を図るため、大規模改造工事を軸に、施設の長寿命化、質的な向上を推進します。 ・ 今後の児童生徒数の推移を適切に把握し、地域と連携した学校施設の有効利用を図るなど、今後の施設のあり方を検討します。	・ 旭中学校大規模改造工事(1期)を実施した。 ・ 渋川小学校トイレ改修工事(1期)を実施した。 ・ 小学校普通教室空調設備整備工事(4校分)を実施した。 ・ 旭中学校において、大規模改造工事により地域との連携も想定した施設とした。	教育行政課
(6)教育環境の整備	ICT化への対応	・ コンピュータ端末等、児童生徒及び教職員の必要とする機器について、導入の方針を策定し、計画的に整備を図ります。 ・ 情報管理を徹底するとともに、人為的な過誤や悪質な侵入等を防ぎ、児童生徒及び教職員が安全に情報機器を使用できるよう、ネットワークの整備をはじめとした対応を行います。	・ 小中学校のコンピュータ教室用コンピュータ端末及び、教育用ICT機器の継続的な借り上げを行った。 ・ 小中学校の普通教室に無線環境を整備した。 ・ 児童生徒用タブレット機器、教員用タブレット機器の借り上げを行った。 ・ 中学校の普通教室に大型提示装置を整備した。 ・ 情報セキュリティネットワークの構築、尾張旭市教育委員会セキュリティポリシーを策定した。	教育行政課
	通学路の危険箇所への対応	・ 尾張旭市通学路交通安全プログラムに基づき、継続的に通学路の安全を確保するため、毎年小中学校の通学路状況を把握し、通学路安全点検を実施して、通学路安全対策の検討・実施・効果把握・改善及び充実を図ります。 ・ 児童生徒が安全に登下校できるように、防犯や防災などの観点からも危険がある箇所を的確に把握し、その改善を図ります。	・ 通学路の危険箇所について、道路管理者、警察など関係部署と合同点検を行い改善を行った。 ・ 各小中学校が通学路の危険箇所を示した「安心安全マップ」を作成し、児童生徒に周知し、指導した。	教育行政課

基本施策3 総合的な教育連携の推進

基本事業	個別事業	概要		担当
(1)家庭教育力の充実	家庭教育学級の推進	・ 家庭教育のあり方について考えを見直す機会を設け、家庭内だけでは解決しにくい問題に対して相互に助け合うことができるよう、「家庭教育学級」を開設し、家庭教育に関する学習を計画的、継続的かつ集団的に進めます。 ・ 各学級単位で自ら企画した家庭教育に関する講演、実習などを開催するとともに、各学級の代表者による連絡会などを通して、学級間の情報交換等を行います。	・ 市内9小学校区で家庭教育学級を開設。各学級単位で自ら企画・運営を行い、家庭教育の重要性、あり方について学ぶとともに、同世代の子を持つ保護者の仲間づくりを行った。 ・ 代表者連絡会を通して、学級ごとの工夫や企画等について情報交換等を行い、好評だった講座等を共有している。情報共有の結果、家族の心を学習する心理学講座や思春期の性を考える講座なども行われた。	生涯学習課
	思春期家庭教育学級の推進	・ 思春期の子を持つ親に対し、思春期の特徴や子どもの心と体の変化を学習する機会と家庭での教育のあり方を考えてもらうため、大学教授等専門家による講座を開催します。	・ 「子どものやる気を引き出す、あの手・この手」と題して、前・後期×4回の講座を実施した。未就学児の託児サービスを行うとともに、忙しい保護者にも参加しやすいよう1回だけの参加も可とした。	生涯学習課
	子育て支援の充実	・ 育児やしつけ、養育、非行など家庭内での子育てに関する相談を行う「こども・子育て相談」をさらに周知させ充実を図ります。 ・ 子育て家庭の孤立を防ぎ育児不安の解消や子育て力向上の支援を行うため、子育て支援センター事業として、子育てサロン、子育て相談、子育て関連情報の提供、子育て講習会等を実施します。 ・ 市民相互により子育てを応援するファミリーサポートセンターの充実を図ります。 ・ こどもの発達センターにおいて、子どもの発達に関する専門相談、個別支援手帳の配布、親子支援教室の開催、研修等を実施します。 ・ 尾張旭市子ども・子育て支援事業計画に基づき、子ども・子育てに関する施策の充実に取り組みます。	【こども課】 ・ 18歳までの子どもに関する総合相談窓口として「こども・子育て相談」を開設し、子育て家庭の不安の軽減や問題の解決に努めるとともに、リーフレットを配布し、窓口のPRを行った。 ・ 子育て中のかたの相談や憩いの場として、また、保護者同士の交流の場として、市内7箇所に子育て支援センターを開設し、子育てサロンの実施や講座の開催を行うとともに、身近な場所として、地域のセンターのPRなども行った。 ・ 支援を必要とする子育て家庭がサポートを受けられるよう、相互扶助組織であるファミリーサポートセンターを運営するとともに、子育ての手助けが出来る援助会員の募集に努めた。 ・ 18歳までの子どもの発達に関する支援機関として、「こどもの発達センター」を運営し、医師による専門相談を含めた各種相談、親子支援教室や研修会を開催するとともに、関係機関との連携を図った。 【こども未来課】 計画に基づき、各種施策を推進、進行管理を実施。また、第2期計画を策定中(令和2年3月策定完了予定)。	こども課 こども未来課

(2)地域教育力の充実	学校支援ボランティアの活用	- PTAや地域の方々による環境整備や読み聞かせ、授業の補助、ゲストティーチャーなど、多種多様なボランティア活動を活用し、教育活動の質の向上を図ります。 - 学校支援ボランティア登録制度により、教職員OBなど様々な知識や能力を有する人材を各小中学校に派遣します。 - 様々なことを体験的に学ぶ機会として、地域の力を活用したホリデースクールや夏季教室などの実施を検討します。	- PTAや地域の方々による環境整備や読み聞かせ、授業の補助、ゲストティーチャーなど、多種多様なボランティア活動を活用し、教育活動の質の向上を図った。 - 学校支援ボランティア登録制度により、学校へ人材を派遣した。 - 地域連携推進事業で、地域人材を活用した講座や講演会などを実施し、子どもたちが体験的に学ぶことができた。	教育行政課
	放課後児童対策の充実	放課後児童健全育成を行うため公設児童クラブの運営の充実と民間学童クラブへの支援を行うとともに、各小学校区の放課後児童の状況に応じた運営方法等について検討します。	- 平成30年度から一部の学校で夏休み等の長期休業枠を設けて利用者を募集し、公設児童クラブ利用時における利便性の向上を図った。 - 令和元年より全児童の放課後の居場所づくり事業として、ランドセル来館を試行開始した。	こども課
	児童館活動の充実	「健全な遊びを通した援助」、「子育て家庭の支援」、「地域ぐるみで子育て活動の推進」の基本方針に基づき、子どもを取り巻く環境の変化に対応した児童館活動の充実を図ります。 - みらい子育てネットを始めとする各種ボランティア団体や近隣の高等学校や大学の協力を得て、「こどもまつり」や「もちつき会」等の地域交流事業の充実を図ります。	- 幼児親子を対象とした「子育てひろば」や小中学生を対象とした各種行事を開催し、子育て家庭の支援や健全な遊びを通した援助等を実施して児童館活動の充実を図った。 - 関係団体等との連携、協力を得て、こどもまつりやもちつき会、その他各種イベントで市内の中学校や高校、大学などと地域交流事業を実施した。	こども課
	青少年の健全育成活動の推進	- 子どもたちを見守り、育てる取り組みを自主的に行っている団体の活動を広く市民に知らせます。 「中学生の居場所づくり」、「中学生との関わりを持つこと」を目標とした事業を実施し、中学生同士及び地域の大人との交流事業の充実を図ります。 - 標語やポスターの表彰、身近な問題をテーマとした意見発表や、学校、地域から推薦された善行青少年の表彰を行い、青少年の健全育成と非行防止の事業の充実を図ります。	【教育行政課】 「地域のおじさんおばさん運動」に合わせ、あさびースマイルあいさつ運動を実施し、地域と連携してあいさつ運動を展開するとともに、取り組みについてホームページで紹介した。 - 青少年健全育成推進大会に向け、ポスター、意見発表の作文募集を行い、健全育成活動を推進した。 【少年センター】 - 中学生同士及び地域の大人との交流を図るため、中学生が演奏、歌、ダンスなどを発表する中学生フェスティバルを開催した。 - 青少年の健全育成を推進するため、健全育成をテーマとするポスターと意見作文の募集、学校や地域に善行青少年の推薦依頼を行った。 - 青少年健全育成推進大会でポスター、意見作文、善行青少年の表彰を行うため、選考会を実施した。 1学期・2学期終了時、スーパーの店頭等で非行防止パトロールやキャンペーンを実施した。 - 地域の盆踊り会場やたのしい夏まつり会場でパトロールを行い、青少年の健全育成と非行防止を呼びかけた。	教育行政課 少年センター
地域に根差した学校づくり	幼稚園・保育園と小学校との連携	小学校就学後の継続的な指導のため、幼稚園・保育園より小学校に送付される「幼稚園幼児指導要録」及び「保育所児童保育要録」を、子どもの育ちを支え、子どもの理解を助けるものとして活用します。	- 園児を小学校へ招待したり、教員が幼稚園・保育園を訪問したりし、円滑な就学につなげた。 - 幼稚園・保育園からの要録を新就学児の理解のための資料として活用した。 - 新就学児が小学校になれることができるように、校庭開放や、交流事業を実施した。	教育行政課
	認定こども園に関する情報提供	幼稚園に対して、幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ「認定こども園」に関する情報提供を行います。	引き続き情報提供を実施した。	保育課
	地域に根差した学校づくり	- 学校が市民祭など市のイベントや地域の行事などに積極的に係わることで、児童生徒が、社会の一員であることの自覚を促すとともに、意識の向上を図ります。 - 保護者やスクールガード、少年センター、警察等と協力して見守り活動を実施し、児童生徒の登下校時の交通安全・防犯上の安全確保を行います。 - 学校敷地内の環境整備や図書館整理など地域ボランティアの協力のもと学校運営の充実を図ります。 - 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる地域学校支援推進事業を、各小学校区で「あさびースマイルコミュニティー」として実施します。	- 金管バンド部・吹奏楽部が各種イベントへ参加した。 - 各中学校の生徒が市主催のイベントにボランティアとして積極的に参加した。 - 保護者やスクールガード、少年センター、警察等と協力して見守り活動を実施し、児童生徒の登下校時の交通安全・防犯上の安全確保を行った。 - 学校だより等を通して、保護者や地域の方の協力を依頼し、花壇や図書館の整備、絵本の読み聞かせなどを実施した。 - 地域学校支援推進事業を全小学校区で実施し、地域との連携を進め、地域の教育力を学校運営に活用するとともに、児童が地域活動を推進する取り組みを行った。	教育行政課

(3)学校・家庭・地域の連携	旭野高等学校との連携	・地域の中で開催される市イベントへの関わりや、市立保育園や児童館における活動において、旭野高等学校との連携を深めます。	・旭野高等学校軽音楽部に依頼し、児童館こどもまつりの際などに演奏してもらった。	こども課
	金城学院大学との連携	・金城学院大学と特別支援教育に関する協定を締結し、大学院生を特別教育支援員として各小中学校に派遣し、児童・生徒の支援を行います。	・金城学院大学の大学院生を、各小中学校で実習生として受け入れ、特別な支援を要する児童に対し継続的に支援や観察を行い、指導に役立てた。	教育行政課
	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学との連携	・環境学習講座などの取り組みの実績を踏まえ、両大学の教授陣の専門知識を生かした生涯学習・公開講座等の企画、運営のさらなる充実を図ります。 ・地域活動の場を提供する市事業への大学生の参加について、さらなる充実を図ります。 ・図書館施設の開放による相互利用の促進を図ります。 ・各課等で実施する事業での、両大学と連携した取り組みの検討を行います。	【生涯学習課】 ・名古屋経営短期大学に講師を依頼し、尾張旭市高齢者教室(長寿学園)講話を開催する予定(3月)。 ・名古屋経営短期大学に講師を依頼し、生涯学習フェスティバルオープニングイベントへの出展を調整中(2月)。 ・名古屋産業大学の学生をインターンシップとして受け入れた。 ・名古屋産業大学に社会教育委員の推薦を依頼し、同大教授を委員に委嘱した。 【図書館】 名古屋産業大学の准教授に図書館協議会の委員をお願いし、情報共有に努めた。	生涯学習課 図書館
	愛知県立大学及び岐阜聖徳学園大学との連携	・愛知県立大学と連携し、教育活動の支援を行うボランティア学生又はインターンシップの受け入れを行うことにより、本市の教育活動の活性化を図ります。 ・岐阜聖徳学園大学と連携し、小中学校の教職員に対する資質向上研修を実施するほか、本市の教育の充実を図ります。	・愛知県立大学の学生を受け入れ、教育活動の活性化を図った。 ・岐阜聖徳学園大学教授による研修会を実施し、教職員の資質向上を図った。	教育行政課
(4)就園・就学の支援	私立幼稚園の振興	・国の動向を注視しつつ、私立幼稚園の設置者が、当該幼稚園に在園し市内に住所を有する園児の保護者に対し授業料等を減免する場合に補助を行います。 ・尾張旭市内で私立幼稚園を開園している設置者に対し、子どもたちの健全育成に資する事業を実施する場合に、補助を行います。	・幼児教育・保育の無償化に伴い、令和元年度は半年分の幼稚園就園奨励費補助金を市内4園(対象園児 476人)及び市外24園(対象園児 501人)に対し、交付した。 ・市内私立幼稚園4園に対し、幼稚園振興事業費補助金を交付した。	保育課
	就学援助の推進	・経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対し、学用品、校外活動費などの就学に必要な費用を援助します。 ・特別支援学級に就学する児童生徒に対し、学用品、校外活動費などの就学に必要な費用を援助します。	・就学援助費の認定を行い、支給した。 ・新入学生学用品費の入学前支給を行った。 ・特別支援教育就学奨励費の認定を行い、支給した。	教育行政課
	子育て家庭の支援	・子育てを行っている世帯の生活安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するよう、国・県の動向に合わせ、児童手当、児童扶養手当、遺児手当、遺児就学手当、特別児童扶養手当、母子家庭自立支援給付金の支給を行います。	・各種手当を支給し、子育て世帯への支援を行った。	こども課
	私立学校へ通う児童生徒を持つ保護者等の支援	・私立学校へ通う児童生徒を持つ保護者等に対して助成を行うことにより、教育に係る経済的負担の軽減を図ります。	私立学校へ通う児童生徒を持つ保護者等に助成を行い支援を行った。	教育行政課

基本施策4 豊かな人生を彩る生涯学習の振興

基本事業	個別事業	概要	担当
(1)生涯学習活動の参加促進	学習機会の提供	・ 市民の多様な学習意欲に応じるため多種多様な講座を開催します。 ・ 高齢者が、健康で生き生きとした人生を送り、時代にあった課題にも対応できるよう学習メニューを検討します。 ・ 専門の講師から教わるだけの講座から、受講生が講座終了後も研鑽を重ね、学んだことを講師としてほかの人にも教えたり、ボランティアとして講座の企画、運営にも参画したりするなど、社会還元型のシステムづくりを推進します。 ・ 地域のニーズに応じた講座の開催に努め、地元住民を講師に積極的に活用するなど、地域で求められる事業の展開を図ります。	生涯学習課
(2)生涯学習情報の提供	学習情報の提供	・ 市民によりわかりやすく生涯学習情報を提供するため、市や各種団体主催の教室・講座・イベント等の情報を一元化し、情報提供を行います。 ・ 民間施設や大学等が行っている生涯学習情報を収集し、必要な方に必要な情報を提供できるようにします。 ・ 地区公民館ごとに、事業内容やサークル紹介、地域行事などを地域に周知、紹介ができるよう、情報提供を行います。	生涯学習課
	相談体制の整備	・ 生涯学習を始めるきっかけづくりや学習活動を促進するため、学びを求める人や提供したい人に学習情報、指導者、学習グループの紹介などの相談を行います。 ・ 上記の学習情報等を活用し、学びの相談に応じた。	生涯学習課
(3)生涯学習施設の利用促進	地域に開かれた公民館を目指す事業の展開	・ 地区公民館職員を校区担当職員として併任し、自治会をはじめとする各種地域団体に積極的に関わることで、地域の状況や課題の把握に努め、地域づくりのアドバイザーとして、活動の支援や行政と地域との関係づくりに努めます。 ・ 人づくり・まちづくりの場である公民館では、地域住民の経験やキャリアを積極的に活用し、ともに学び、ともに教えながら住民が一体となって、地域の活性化を図れるよう、施設の活用を促進します。	生涯学習課
	安心・快適な利用ができる施設づくり	・ 施設利用者が安心して、快適に使えるよう、常日頃から施設の状況確認に努めるとともに、長期的な施設修繕計画に基づき、計画的、かつ効率的な施設の改修を実施します。また、利用者からの声に耳を傾け、より使いやすい施設への改善に努めます。 ・ スカイワードあさひ天体観測室の望遠鏡をはじめ、生涯学習施設に必要な備品の更新を行います。 ・ 安全、快適に施設が利用できるよう工事、修繕を行った。 平子公民館空調設備修繕 本地原公民館空調設備修繕 など ・ 安心・快適に利用できるよう50cm天体望遠鏡や天体観測ドームの保守点検を行った。 ・ 公民館活動に必要な備品等の更新、新規購入を行った。	生涯学習課
	資料の提供	・ 図書、逐次刊行物、視聴覚資料及びデータベース等の資料を適切に選定し、かつ計画的に受け入れます。 ・ 利用者の調査、研究の支援及び読書相談等のレファレンスサービスを適切に行うことができるよう職員の育成を行います。 ・ 朝見武彦文庫として整備を進めてきた健康に関する資料の適切な管理を行います。 ・ 愛知医科大学及び近隣3市(瀬戸市、日進市、長久手市)と連携し、医学・健康情報の発信に努めます。 ・ 図書、逐次刊行物、視聴覚資料及びデータベース等の資料を適切に選定し、計画的に受け入れた。 ・ 選定については利用者の要望も取り入れたり、利用状況を見たりしながら行っている。 ・ レファレンス事例を職員間で共有し、サービスの向上を図っている。 ・ 健康に関する図書等の収集整備を継続し、特集コーナーの設置や貸出しに努めた。 ・ 病気に関する調べ方ガイドの作成や特集コーナーの設置、講座の開催等、情報発信に努めた。	図書館

(4)読書環境の整備	読書の奨励	- 子ども読書活動推進計画に基づき、幼い頃から読書に親しむため、読み聞かせ等の活動を推進します。 - 読書の奨励と図書館の利用促進を図るため、特集コーナーの設置や各種催し物を開催します。	- 小中学校へ、調べ学習支援を行った。 - 小学校図書館訪問を行い、情報・意見交換を行った。 - 市内読み聞かせグループなどの団体に大型紙芝居やパネルシアターなどを貸し出すなど、活動支援を行った。 - 特集コーナーの設置、各種おはなし会・映画会のほか、ボランティア養成講座、夏休み子ども一日司書、読書週間等にちなんだ事業等の開催、読書通帳の配布を行った。 - 大人のためのおはなし会の実施を定例化した。 「本のリサイクルコーナー」の試行を継続し、読書の奨励及び図書館の利用促進に努めた。 - 子どもの読書週間、夏休み期間、読書週間に合わせ、年3回の「スペシャル子ども映画会」を開催した。	図書館
	図書館施設の充実・整備	- 市民にとって必要かつ十分な資料提供ができるよう、書架の配置、スペースの有効利用に努めます。 - 快適に館内にて過ごせるよう施設の維持、整備に努めます。 - 駐車場や配架スペースなど図書館に関する様々な課題があり、その他運営の面も含めて、今後の図書施設のあり方について検討します。	- 閉架書庫に両面書架を設置し、スペースの有効利用に努めた。 - Windows7の保守終了に伴い、パソコンの入替えを実施した。 - 市長部局を取り込んで「図書館のあり方検討会」を設置し、今後の図書施設のあり方について検討している。	図書館

基本施策5 心の豊かさを感じる文化の継承と振興

基本事業	個別事業	概要	担当
(1)文化財、伝統文化の保存と継承	無形民俗文化財の継承	市指定の無形民俗文化財を保護するとともに後継者の育成を行うため、保存会の指導、支援を行います。	文化スポーツ課
	伝統文化や郷土の歴史の保存と公開	- 市内に残る史跡や文化財、市民から寄贈された民具や市内から発掘された貴重な埋蔵文化財など歴史的に価値のある資料等に対する保護意識の高揚を図ります。 - 無形民俗文化財保存団体やボランティア団体の活動、文化財の見学情報等をホームページで公開するなど、伝統文化に触れることのできる機会の創出に努めます。 - ホームページ上で、歴史民俗資料などの検索や鑑賞をすることができるデジタルミュージアムの構築を進めます。	文化スポーツ課
(2)地域文化活動団体の育成	地域文化活動団体の育成	地域文化芸術活動の担い手である文化協会の活動に必要な支援を行います。	文化スポーツ課

(3)芸術文化活動の環境整備	文化活動を行うための場の提供	- 市民の文化活動の目標として、日頃の成果を発表し、鑑賞できる「市民文化祭」の充実を図ります。 - 市民が身近な施設で、気軽に作品を発表、鑑賞できるよう、市内公共施設のギャラリー化を進めます。 - 文化会館長期修繕計画に基づき改修を進めるとともに、芸術文化の振興を図るため、拠点施設である文化会館の活性化に努めます。	- 市民文化祭を開催し、市民に芸術・文化活動の発表する場を設けるとともに、鑑賞する機会を提供した。約1,500人の参加者と約9,000人の来場者があった。 - 文化会館改修後の展示ロビーを活用し作品展示等行った。 - 芸術文化の振興を図るため、芸術展に合わせてロビーコンサートを行ったり、名鉄ハイキングと共催し改修工事後の文化会館見学会を行った。今後も文化会館長期修繕計画に基づき改修を進める。	文化スポーツ課
	指定管理者制度の活用	文化会館の管理・運営に指定管理者制度を活用してきた経験を生かし、必要な改善を図りながら、引き続き指定管理者制度を活用し、より効率的でより質の高いサービス提供を行います。	- 月1回コミュニケーション会議を行い、効率的でより質の高いサービスの提供に努めた。 - 三郷小学校へのアウトリーチ活動(児童34名参加)や市内の中学校への吹奏楽応援事業(生徒約150名参加)など次世代を担う子どもたちに文化芸術活動に触れる事業を開催した。	文化スポーツ課
	文化会館の適切な維持管理	- 利用者が安心して快適に施設を使うことができるよう、適切な施設の維持管理に努めます。 - 計画的に文化会館の改修を行うとともに、緊急的な不具合が発生した場合は、施設の利用に不都合がないよう対応します。	- 修繕の必要な箇所等の状況などを指定管理者とのコミュニケーション会議にて打ち合わせを行い、適切な修繕を実施した。 - 改修工事後の初期不良など施工業者と調整を行い、解消した。	文化スポーツ課

基本施策6 健やかな人生を拓くスポーツの振興

基本事業	個別事業	概要	担当	
(1)スポーツ活動の参加促進	レクリエーション、ニュースポーツの普及	・スポーツを行うきっかけをつくるため、ニュースポーツ体験会、ウォーキング大会等を開催します。 ・スポーツ推進員を各種団体へ派遣し、スポーツの実技の指導等を行います。	・各小学校でのニュースポーツ体験会を7回開催し184人が参加した。また、シニア向けのニュースポーツ体験会に40人が参加した。 ・3月には総合体育館でニュースポーツフェスティバルを開催予定 ・スポーツ推進委員を各種団体へ派遣する「軽々楽々スポーツ」を13回実施し、1,866人にスポーツの実技指導等を行った。	文化スポーツ課
	市民体育大会の開催	・より充実した体育大会を開催するため、大会の運営をスポーツ団体である尾張旭市体育協会に委託します。	・第66回市民体育大会を、5月11日から開催し、3,985人が参加した。 ・第38回市民ゴルフ大会を、10月21日に開催し、293人が参加した。	文化スポーツ課
	健康づくり事業の継続	・ウォーキングや、ラジオ体操等、市民が健康づくりを始めるきっかけをつくり、日常的に、気軽にスポーツにふれあう事業を行います。	・4月29日にあさびースマイルウォーキングを実施し、385人が参加した。 ・11月30日にあさひ軽々楽々ウォーキングを実施し、69人が参加した。 ・8月3日にラジオ体操講習会を行い、20人が参加した。	文化スポーツ課
(2)スポーツ団体・指導者の育成	体育協会への継続的な支援	・競技力向上、健全なアマチュアスポーツの普及を図るために体育協会が実施する事業に対し補助を行い、だれでも気軽にスポーツに親しむことのできる環境づくりを目指します。 ・体育協会へ指導者の育成を委託し、指導者の確保を進めます。	・体育協会加盟団体全20団体に対し、補助金を交付し、各団体の事業支援を行った。 ・体育協会加盟団体である、軟式野球連盟等18団体に対し、指導者育成事業への助成を行った。	文化スポーツ課
	総合型地域スポーツクラブの充実	・地域住民が身近にスポーツ活動ができるよう総合型地域スポーツクラブの自主的・主体的な事業運営の定着に向けてPR活動や活動場所の確保などの支援を行います。 ・総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブあさびー」の事業運営に係る支援を行います	・8月に市内全児童に会員募集のチラシを配布した。また、会員の増加を目的に2月15日に旭中学校で体験会を開催予定 ・令和元年11月末時点の会員数は388人で、前年同時期より73人増加した。 ・事務局と講師が連携を密にとり、新種目（サーキットトレーニング）を含め16種目の講座が円滑に開催できている。また、事業運営についても事務局の支援により、適切に行われている。	文化スポーツ課
	学校体育施設の開放の継続	・体育施設の不足を補う事業として、学校体育施設の空き時間帯を利用した、一般利用者への貸し出し業務を引き続き行います。	・小学校体育施設で延べ52,265人、中学校体育施設で延べ18,344人の利用があった。	文化スポーツ課

(3)スポーツ活動の環境整備	指定管理者制度の活用	・ 体育施設の管理・運営に指定管理者制度を活用してきた経験を生かし、必要な改善を図りながら、引き続き指定管理者制度を活用し、より効率的でより質の高いサービスの提供を行います。 ・ 体育施設以外で運動施設を有している、東部市民センターなどとの連携を図り、当該施設のスポーツ活動の情報を提供します。	・引き続き指定管理者制度を活用し、より効率的でより質の高いサービスの提供、各種スポーツ教室等を開催し、市民スポーツの充実を図っている。 ・指定管理者のネットワークを活かし、他施設との情報提供やイベント時のスタッフの連携支援を行っている。	文化スポーツ課
	体育施設の適切な維持管理	・ 利用者が安心して快適に施設を使うことができるよう、適切な施設の維持管理に努めるとともに、今後の施設のあり方について検討します。 ・ 緊急的な不具合が発生した場合は、施設の利用に不都合がないよう対応します。	・定期的に施設の状況を確認し、利用者が安全で快適に利用できるよう、熱中症対策など必要な措置に努めた。 ・緊急的な不具合発生の際は迅速に対応し、利用に不都合がないよう努めた。	文化スポーツ課

教育委員行事予定表

$$(1/23 \sim 2/29)$$

月日	曜日	時間	場 所	主管課	内 容	出席予定者				
						教育長	委員	部長	市長	副市長
1/25	土	13:30	文化会館	少	尾張旭市青少年健全育成推進大会	○			○	
1/26	日	9:40	森林公園	文	第34回市民ジョギング大会開会式	○	○	○	○	
2/1	土	10:00	にじの丘学園	教	にじの丘学園完成記念式典・内覧会	○			○	
2/6	木	14:00	清州市民センター	教	尾張部都市教育長会議	○				
2/10	月	13:10	県三の丸庁舎	教	愛知県市町村教育委員会教育長研修会	○				
2/12	水	14:00	文化会館	教	尾張旭市学校保健大会	○	○	○	○	
2/15	土	12:45	文化会館	生	生涯学習フェスティバルオープニングイベント	○			○	
2/19	水	14:00	講堂（2）	教	2月定例教育委員会	○	○	○		

＜連絡事項＞

1/16	木	14:00	文化会館	文化会館ホワイエで自由に弦楽器を演奏しませんか（～2/16）
1/28	火	10:00	文化会館	文化会館自主文化事業第5回芸術展「工芸部門Ⅱ」（～2/2）
2/15	土	—	市内各所	尾張旭市生涯学習フェスティバル（～3/8）
2/20	木	10:00	渋川公民館	江戸時代の村絵図の世界を楽しもう！－渋川地区－
2/23	日	12:30	文化会館	文化協会舞踊部会発表会
2/25	火	9:00	スカイワードあさひ	考古企画展「山田郡と渋川遺跡」（～R3/1/31）
2/27	木	10:00	旭丘公民館	江戸時代の村絵図の世界を楽しもう！－旭丘地区－
2/29	土	10:00	どうだん亭	どうだん亭ひな人形展（～3/3）

